

令和2年度事業報告

令和2年度は、令和元年度第4回理事会で承認され、第103回総会に報告した事業計画及び収支予算に基づき、新型コロナウイルス感染症の収束がみられない中、農事功績者の表彰、講演会・セミナーの開催、農業及び農村に関する調査研究、奨学金の貸与、会誌「農業」の刊行による情報普及等の事業をオンライン方式を活用するなどにより次のとおり実施した。

1 農事功績者表彰事業

(1) 推薦

令和2年6月1日、都道府県知事、(一社)全国農業改良普及支援協会会長ほか関係団体の長、国内及び北米の各支会長に対して表彰候補者の推薦を依頼した。

これらに対して、都道府県知事から農事功労候補者57名(紫白綬有功章7名、緑白綬有功章50名)、(一社)全国農業改良普及支援協会会長から農業改良普及功労候補者4名(緑白綬有功章)、(公社)農林水産・食品産業技術振興協会理事長から農業技術開発功労候補者1名(緑白綬有功章)のほか本会功労候補者として本会会長から紅白綬有功章5名、合計67名の推薦があった。

(2) 選考経過

① 令和2年9月25日、農事功績表彰者審査委員会を開催し推薦のあった67名(紫白綬有功章7名、緑白綬有功章55名、紅白綬有功章5名)のうち63名を令和2年度農事功績表彰受章候補者として内定した。

② 10月12日、第3回理事会を開催し、農事功績表彰者審査委員会の審査結果を報告し、審査委員会で内定した63名に加え、本会から推薦した紫紅綬名誉章2名を農事功績表彰受章者として決定した。

③ 10月16日、吉田会長が総裁秋篠宮邸に赴き、受章者決定までの経過、受章者及び受章理由等について、総裁秋篠宮皇嗣殿下にご高覧いただいた。

(3) 表彰式の中止

例年11月中旬に挙行している表彰式については、新型コロナウイルス感染症の収束が見られないことから中止することとし、11月16日に総裁殿下のお言葉とともに、表彰状、賞章等を送付した。

2 講演会・セミナー事業

(1) 中央農事講演会の開催

(一財)農林水産奨励会との共催による中央農事講演会を開催した。

1) 春期(オンライン方式)

開催日：令和2年6月19日

演題：新しい「食料・農業・農村基本計画」について

講師：三輪 泰史 氏（（株）日本総合研究所創発戦略センターエキスパート）
出席者：約100名
結果の公表：会誌「農業」 令和2年9月号

2) 秋期（会場及びオンライン方式）
開催日：令和2年11月17日
場 所：三会堂ビル石垣記念ホール
演 題：これからの農村政策を考える
講 師：小田切 徳美 氏（明治大学農学部教授（大学院農学研究科長））
出席者：約100名
結果の公表：会誌「農業」 令和3年2月号

(2) 農業懇話会の開催

（一財）農林水産奨励会との共催による農業懇話会を次のとおり開催した。

1) 第1回農業懇話会（オンライン方式）

話 題：AIを活用したスマート農業
～その実現のために必要なことと将来展望～

開催日：令和2年4月21日

講 師：岩田 洋佳 氏（国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科准教授）

結果の公表：会誌「農業」 令和2年7月号

2) 第2回農業懇話会

話 題：令和元年度食料・農業・農村白書について

開催日：令和2年7月14日

場 所：三会堂ビル石垣記念ホール

講 師：伊佐 寛 氏（農林水産省大臣官房広報評価課情報分析室長）

結果の公表：会誌「農業」 令和2年10月号

3) 第3回農業懇話会（オンライン方式）

話 題：GAPで実現する新たな経営戦略

開催日：令和2年8月26日

講 師：佐藤 ゆきえ 氏（（有）まるせい果樹園業務部長）

結果の公表：会誌「農業」 令和2年11月号

4) 第4回農業懇話会（オンライン方式）

話 題：天敵利用を基幹としたIPMを農業経営に取り込む
～SDGs時代の実践的害虫管理～

開催日：令和2年11月26日

講 師：柿元 一樹 氏（鹿児島県農業開発総合センター 専門研究員）

結果の公表：会誌「農業」 令和3年4月号

5) 第5回農業懇話会（オンライン方式）

話 題：リモートセンシングを営農の意思決定に結びつけるために
開催日：令和3年1月19日
講 師：丹羽 勝久 氏（株式会社ズコーシャ 総合科学研究所所長）
結果の公表：会誌「農業」 令和3年5月号

6) 第6回農業懇話会（オンライン方式）

話 題：改正種苗法への期待と残された課題
～国内で沸き起こった様々な論点と今後の展望～
開催日：令和3年3月23日
講 師：山口 亮子 氏 ジャーナリスト
結果の公表：会誌「農業」 令和3年6月号予定

3 調査研究事業

(1) 農事功績者を囲む部門別座談会

令和元年度緑白綬有功章受章農家の経営の発展経過等を話題に、受章者、技術・経営・流通・行政等の専門家及び現地指導者による座談会をいずれも現地と本会会議室との間をオンラインで結び次のとおり開催した。

1) 畜産部門

期 日：令和2年6月17日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

佐藤 宏弥（茨城県常総市）

（現地指導者）

岩淵 勉（茨城県県西農林事務所結城地域農業改良普及センター長）

（学識経験者）

林 良博（座長・（独）国立科学博物館館長、本会理事・農芸委員長）

横内 圀生（元農研機構理事兼畜産草地研究所長、本会農芸委員）

原田 英男（（一財）畜産環境整備機構副理事長、本会審査委員）

大竹 匡巳（農林水産省生産局畜産部畜産振興課課長補佐）

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和2年8月号

2) 花き部門

期 日：令和2年7月10日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

山口十美子（佐賀県太良町）

（現地指導者）

河野 舞 (佐賀県杵藤農林事務所藤津農業改良普及センター技師)
(学識経験者)

腰岡 政二 (座長・(一財)日本花普及センター理事、本会農芸委員)

柴田 道夫 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

松本大二郎 ((株)JF 鶴見花き切花事業部部長)

長峰 徹昭 (農林水産省生産局農産部園芸作物課花き産業・施設園芸振興室長)

(本会)吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和2年9月号

3) 複合部門

期 日：令和2年7月30日

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

山口 武 (奈良県宇陀市)

(現地指導者)

安川 人央 (奈良県東部農林振興事務所農業普及課農産物ブランド推進係長)

(学識経験者)

望月 龍也 (座長・前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員)

菱田 敦之 (東京農業大学農学部生物資源開発学科教授)

尾島 一史 (農研機構西日本農業研究センター生物多様性利用グループ長)

鈴木 良典 (農林水産省大臣官房生産振興審議官)

(本会)吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和2年10月号

4) 特産部門

期 日：令和2年8月3日

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

大野 博司 (三重県鈴鹿市)

(現地指導者)

丹羽 努 (三重県中央農業改良普及センター専門技術室普及課課長)

(学識経験者)

佐々木昭博 (座長・東京農業大学参与、(公財)日本特産農産物協会理事長、本会農芸委員)

角川 修 (農研機構果樹茶業研究部門茶業研究監)

中島 仁三 ((公社)日本茶業中央会専務理事)

橋本 陽子 (農林水産省生産局地域対策官)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか
結果の公表：会誌「農業」 令和2年12月号

5) 果樹部門

期 日：令和2年8月20日

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

中平 孝雄 (長野県松川町)

(現地指導者)

木下 倫信 (長野県南信州農業農村支援センター地域第1係専門幹第1係長)

(学識経験者)

福元 将志 (座長・元農研機構理事・果樹研究所所長、本会農芸委員)

松 賢児 (マルカイコーポレーション (株) 代表取締役)

徳田 博美 (名古屋大学大学院生命農学研究科教授)

佐藤 紳 (農林水産省生産局園芸作物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか
結果の公表：会誌「農業」 令和3年1月号

6) 野菜部門

期 日：令和2年9月1日

場 所：本会会議室

出席者：(敬称略・順不同)

(受章農家)

會田 和夫 (山形県山形市)

(現地指導者)

林 由佳 (山形県村山総合支庁産業経済部農業技術普及課普及指導員)

(学識経験者)

望月 龍也 (座長・前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員)

酒井 慧太 (東京青果株式会社野菜第1事業部3課課長補佐)

尾島 一史 (農研機構西日本農業研究センター生物多様性利用グループ長)

佐藤 紳 (農林水産省生産局園芸作物課長)

(本会) 吉田会長、小栗副会長ほか
結果の公表：会誌「農業」 令和3年3月号

7) 野菜部門（令和2年度受章者）

期 日：令和3年3月9日

場 所：本会会議室

出席者：（敬称略・順不同）

（受章農家）

大和田 正幸（福島県いわき市）

（現地指導者）

鈴木 将稀（福島県いわき農林事務所農業振興普及部経営支援課技師）

（学識経験者）

望月 龍也（座長・前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員）

三嶋 龍太郎（株式会社平果取締役・蔬菜第一部主管部長）

川嶋 浩樹（農研機構西日本農業研究センター畑作園芸研究領域施設野菜生産グループ長）

山本 隆司（農林水産省生産局園芸作物課野菜調整官）

（本会）吉田会長、小栗副会長ほか

結果の公表：会誌「農業」 令和3年6月号予定

(2) 表彰農家訪問調査の実施

令和元年度に表彰された農家の技術、経営内容等を広く紹介することを目的に次のとおり実施した。

1) 期 日：令和2年8月6日

訪問農家：吉原 一成 氏（栃木県日光市、鉢花専作経営）

訪 問 者：腰岡 政二 氏（（一財）日本花普及センター理事、本会農芸委員）
石黒 潔（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和2年12月号

2) 期 日：令和2年9月2日

訪問農家：渡邊 常吉 氏（岡山県倉敷市、モモ専作経営）

訪 問 者：福元 将志 氏（元農研機構理事・果樹研究所所長、本会農芸委員）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和2年11月号

3) 期 日：令和2年10月6日

訪問農家：中島 富治一 氏（滋賀県草津市、葉ネギ作・きざみネギ経営）

訪 問 者：望月 龍也 氏（前東京都農林総合研究センター所長、本会農芸委員）
別所 英男（本会）

結果の公表：会誌「農業」 令和3年1月号

- 4) 期 日：令和2年10月8日
訪問農家：安齋 孝行氏・とく子 氏（福島県二本松市、菌床シイタケ、養蚕等複合経営）
訪問者：小巻 克巳 氏（元福島県農業総合研究センター所長、本会農芸委員）
別所 英男(本会)
結果の公表：会誌「農業」 令和3年2月号
- 5) 期 日：令和2年10月14日
訪問農家：小野 正一 氏・文子 氏（岩手県一関市、水稻・麦作経営）
訪問者：八巻 正 氏（元農研機構理事）
別所 英男(本会)
結果の公表：会誌「農業」 令和3年3月号
- 6) 期 日：令和2年10月28日
訪問農家：倉岡 繁 氏（熊本県阿蘇市、酪農経営）
訪問者：本郷 秀毅 氏（（一社）日本乳業協会常務理事、本会農芸委員）
松尾 元(本会)
結果の公表：会誌「農業」 令和3年4月号

(3) 全国農業青年クラブ連絡協議会（全協）及び全国指導農業士連絡協議会（全指農）関係

- 1) 全国農業青年クラブ連絡協議会の事務局として、日本4Hクラブ会長会議の6月30日付け書面開催に協力した。
- 2) 全国指導農業士連絡協議会の事務局として、役員会及び農政に関する意見・要望の取りまとめに協力した。なお、年3回実施している農林水産省との意見交換会は中止となった。

4 奨学金貸与事業

奨学金制度により、東京農業大学学長から推薦のあった農学部学生4名に対し、令和2年6月に奨学金を貸与した。

また、日本農業経営大学校校長から推薦のあった学生4名に対し、令和2年11月に奨学金を貸与した。

5 情報普及事業

- (1) 農業、農政、技術、経営等の動き、調査研究活動の成果、表彰農家の業績等を内容とする会誌「農業」を、毎月約3,000部刊行し会員等に配布した。
- (2) 会誌「農業」の内容の充実を図るため、令和2年4月23日（書面開催）及び

10月21日、本会会議室において編集委員会を開催し、既刊の「農業」の評価及び記事の内容・構成等について検討を行った。

編集委員（敬称略・50音順）

小川 奎 （公財）日本植物調節剤研究協会顧問

狩谷 昭男 （一財）いも類振興会顧問

松澤 厚 元日本農業新聞客員論説委員

本会 吉田会長、小栗副会長、松尾事務局長、別所編集部長ほか

6 農事奨励事業その他

(1) 支会活動関係

各支会の総会等への本会からの出席は見合わせることにした。

(2) 一般財団法人農林水産奨励会関係

1) 理事・評議員会

① 令和2年6月9日、令和2年度第1回通常理事会が開催され、令和元年度事業報告及び決算承認の件、公益目的支出計画実施報告書承認の件、令和2年度定時評議員会招集決議の件、職務執行状況報告の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

② 令和2年6月24日、令和2年度定時評議員会が開催され、令和元年度事業報告及び決算承認等の件、公益目的支出計画実施報告書報告の件、令和2年度事業計画及び収支予算報告の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

③ 令和3年3月24日、令和2年度第2回通常理事会が開催され、令和3年度事業計画及び収支予算承認の件、会館建設基本計画承認の件等が審議され、原案どおり承認議決された。

④ 令和3年3月24日、令和2年度臨時評議員会が開催され、会館建設基本計画承認の件が審議され、原案どおり承認議決された。

2) 常務役員会

定例的に開催し、三会堂ビルの管理運営等重要事項が審議された。

(3) 東京農業大学関係

1) 東京農業大学の入学式及び卒業式については、いずれのキャンパスにおいても式典は中止となった。

2) 東京農業大学の卒業論文等成績優秀な学生22名に対して、大日本農会賞を授与した。

3) 昨年に引き続き、「食と農」の博物館の協力を得て、三会堂ビルロビーにおいて、「足踏み脱穀機」（昭和44年蒐集）を展示している。

(4) 伊勢神宮関係

伊勢神宮神田祭場において執り行われた「下種祭」及び「抜穂祭」には本会からの参列を見合わせた。

(5) 慶弔

本会名誉会員平石信一郎氏及び熊本支会長藤木勝也氏（前本会理事）が逝去されたので、本会として弔意を表した。

7 会務の報告

(1) 定時総会

令和2年5月26日、三会堂ビル石垣記念ホールにおいて、第103回総会（令和2年度定時総会）を開催し、次の議案を提案・報告し、審議の後それぞれ承認議決された。

- 第1号議案 2019年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第3号議案 役員を選任に関する件
- 第4号議案 その他（報告）
 - ・会員の状況

(2) 理事会

1) 第1回理事会

令和2年4月24日、平成2年度第1回理事会を书面開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和2年度事業計画及び収支予算の変更に関する件
- 第2号議案 2019年度事業報告及び収支決算に関する件
- 第3号議案 役員を選任に関する件
- 第4号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件
- 第5号議案 第103回総会(令和2年度定時総会)の開催に関する件

2) 第2回理事会

令和2年5月26日、令和2年度第2回理事会を书面開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 会長、副会長及び常務理事の選定に関する件
- 第2号議案 顧問の委嘱に関する件
- 第3号議案 名誉会員の推薦に関する件
- 第4号議案 農芸委員の委嘱に関する件（報告）

3) 第3回理事会

令和2年10月12日、令和2年度第3回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

- 第1号議案 令和2年度農事功績表彰受章者の決定に関する件
- 第2号議案 令和2年度上半期事業報告及び収支予算の執行状況に関する件

4) 第4回理事会

令和3年3月15日、令和2年度第4回理事会を開催し、次の議案について承認議決された。

第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算に関する件

第2号議案 令和2年度下半期事業報告及び収支予算執行状況に関する件

第3号議案 大日本農会正会員の入会の承認に関する件

(3) 事業監査

平成2年4月14日、2019年度事業報告、収支決算等について、木下良智監事及び櫻井勉監事による監事監査が書面により実施され、適正と認められた。

(4) 定例会

毎週定時に定例会を開催し、懸案事項等の検討を行った。

事業報告の附属明細書

該当なし

(参 考)

本 会 の 構 成

令和3年3月31日現在

総裁・顧問・役員等

総 裁	
顧 問	8名
理 事	14名
うち会長	1名
副会長	2名
常務理事	0名
監 事	2名
事 務 局	6名

会 員

名誉会員	16名
正会員(団体30、個人170名)	200名
賛助会員	1,181名
(団体8、個人511名、学生612名、国外50名)	

公益社団法人大日本農会役員等

(令和3年3月31日現在・敬称略)

総 裁	秋篠宮皇嗣殿下		
会 長	吉田 岳志	顧 問	畑中 孝晴
副 会 長	高野 克己		管原 敏夫
副 会 長	小栗 邦夫		亀若 誠
理 事	林 良博	生源寺眞一	進士五十八
	大杉 立	雨宮 宏司	五月女昌巳
	林田 直樹	三輪睿太郎	石原 邦
	合瀬 宏毅	手島 秀樹	染 英昭
	馬場 正	伊藤 義夫	八木 宏典
	大岩 年也		
監 事	木下 良智	福盛田共義	